2002年（平成14年）２月１日　　第157号

大臨技ニュース

〒545-0051
大阪市阿倍野区旭町1-1-28ニチマンビル
ＴＥＬ.06-6647-3454　FAX.06-6644-1128
社団法人　大阪府臨床衛生検査技師会
大臨技ホームページＵＲＬ
http://www.osaka-amt.or.jp/

地区懇談会のお知らせ

地区事業部

年１回の地区事業部の各支部合同事業を下記のごとく開催致します。
自由集会では各支部毎に業務改革の現状報告をしてもらいます。日常業務に即役立つお話をしていただく予定です。また、特別講演会では、４年制大学教育の現状について岩谷良則先生にご講演をお願いしております。ご興味のある方は、奮ってご参加ください。

日　　時：平成14年２月９日（土）13：30～16：30
場　　所：医療研修センター（あべのメディックス　７階研修室Ｂ、Ｃ）
大阪市阿倍野区旭町１丁目２番７号
内　　容：⑴「自由集会」
テーマ：業務変革－検査室を発展させるために－
司　会：南大阪病院　　臨床検査科　山名琢薫
大阪府立病院　臨床検査科　松岡喜美子
◎ 話題提供
１．北 支 部「院内アピールの第一歩」－採算部門と不採算部門の評価－
国立循環器病センター　　臨床検査部　米田孝司
２．中央支部「河内総合病院の取り組みについて」
河内総合病院　　臨床検査部　久保恵子
３．南 支 部「検査室運営のバリアフリー」－既存の運営形態からの脱皮－
近畿大学医学部附属病院　中央臨床検査部　中江健市
⑵「特別講演会」
司　会：　大阪府臨床衛生検査技師会　副会長　今井宣子
「21世紀を翔ける医療スペシャリスト」－その教育と展望－
大阪大学医学部保健学科　検査技術学専攻　岩谷良則
参 加 費：会員500円、非会員3,000円
評 価 点：Ａ－10点
問い合わせ先：山名琢薫（南大阪病院）　TEL：06－6685－0221

施設連絡者会議のお知らせ

地区事業部

昨年度に引き続き本年も施設連絡者会議を下記のごとく開催いたします。
施設連絡者の方々はご参加くださいますようお願いします。

日　　時：平成14年２月９日（土）10：00～12：00
場　　所：医療研修センター（あべのメディックス　７階研修室Ｂ、Ｃ）
大阪市阿倍野区旭町１丁目２番７号
内　　容：⑴「技師会の近況報告」
大阪府臨床衛生検査技師会　副会長　森嶋祥之
⑵「各支部の活動報告」
北 支 部　支部長　相馬英一
中央支部　支部長　西　時男
南 支 部　支部長　中江健市
⑶「各支部毎のミーティング」－支部内のネットワーク作りについて－
北 支 部　（８階研修室ＡＶルーム）相馬英一
中央支部　（７階研修室Ｂ）　　西　時男
南 支 部　（７階研修室Ｃ）　　中江健市
問い合わせ先：山名琢薫（南大阪病院）　TEL：06－6685－0221

第２回　近臨技遺伝子染色体検査研修会開催のご案内

【日　　時】 平成14年３月９日（土）13：20～18：00
【場　　所】 大阪市立大学医学部中講義室
大阪市阿倍野区旭町１丁目５－７
【テ　ー　マ】 **遺伝子診療を考える**
【プログラム】 13：20　開講式
13：30－14：30　Ⅰ．「リアルタイム定量ＰＣＲ法」
ロシュ・ダイアグノスティックス
14：30－15：45　Ⅱ．教育講演「遺伝子多型＝オーダーメイド医療＝」
ＨＬＡ研究所所長　佐治博夫
15：55－16：40　Ⅲ．「当院の遺伝子診療センターにおける業務と運営」
近畿中央病院遺伝子診療センター　錦　正樹
16：40－17：55　Ⅳ．特別講演「遺伝子診療の倫理問題」
京都大学医学部附属病院遺伝子診療部　依藤　亨
【対　象　者】 近臨技会員および遺伝子染色体専門教育研修課程履修者
【受　講　料】 1000円
【申　　込】 当日受付
【評　価　点】 一般教育研修課程 臨床専門Ｃ－20点、遺伝子染色体専門教育課程
【担　当　者】 和歌山県臨床衛生検査技師会学術部
和歌山県立医科大学附属病院　稲垣充也　　TEL：073－447－2300（内線2412）
【責　任　者】 近臨技遺伝子染色体検査研究班全国委員
天理よろづ相談所医学研究所　宮西節子　　TEL：0743－63－5611（内線8677）

第11回　学術部講演会開催のお知らせ

学術部

日　　時： 平成14年２月23日（土）14：00～16：30（受付 13：30～）
場　　所： ㈱アズウェル　本館８階　大会議室
内　　容： **院内感染を考える～様々な角度から見た院内感染～**
１．イントラネットを使った感染症情報の提供とその利用について
大阪市立大学医学部附属病院　中央検査部　山下　亘
２．病院給食の感染管理～食中毒予防の視点から～
済生会吹田病院　栄養課　菊地豊誠
３．院内感染と訴訟問題
淀屋橋法律事務所　泉　薫
４．院内感染対策に対する検査技師の役割
天理よろづ相談所病院　臨床病理部　島川宏一
参 加 費： 会員 500円、非会員 3000円
評 価 点： Ｂ－10
問い合わせ先： 関西医科大学附属病院　中央検査部　中村竜也
TEL：06－6992－1001（内線3120）

細胞性免疫検査部会定期勉強会 免疫セミナー開催のお知らせ

日　時：２月15日（金）18：30～20：00
場　所：国立大阪病院内・地域医療研修センター　教育研修室
テーマ：「腫瘍免疫最前線」－樹状細胞の基礎と臨床－
講　師：平尾素宏（国立大阪病院・外科）
評価点：Ｂ－10点

＝ほんわか ボランティア ＸＶ＝
今年度２回目の『献血の呼びかけ』を行ないます！

献血推進委員会

会員の皆様、今年もめっきり寒い時期になりました。毎年この時期は献血者の数が少なく、血液がたいへん不足しています。しかし、輸血を受ける患者さんは減りません。そのためにも皆様の献血に対するご協力が必要です。会員皆様の献血や、市民の皆様への呼びかけに参加をお願いいたします。

日　　時：平成14年３月９日（土）10：00～15：00
場　　所：難波グリーンガーデン（南海難波駅北すぐ）
活動内容：献血への協力・呼びかけ（献血キャンペーンティッシュの配布）
評 価 点：Ｂ－10点

摂津市民健康まつり開催される

第２地区区長　本岡　敬一郎

今年度も11月10日・11日の両日に摂津市健康まつりが開催されました。臨床検査コーナーは吹田の健康展と比べると小規模ですが伝統があり、技師会としても古くから関わっています。吹田・摂津市を担当範囲としている大臨技の第２地区として昨年度と同様に展示パネルの説明と超音波検査の活動を行ないました。

今回の参加会員は２日間で７名しかなく、例年に比べて少ない人数での対処となりました。健康に対する市民の関心は高く色々と質問される方もあり、専門分野外ではたじたじとなることもありました。

我々技師も検査に関する質問に対して適切な説明を行い、充分に納得していただいた上で検査を受けてもらえる様に積極的に取り組み、医療関係者の一員として市民の方や患者さんに信頼してもらえる様になるべきだと感じました。

最後になりましたが、ご協力いただいた関係各位に感謝いたします。

平成14年度　**会費納入のお願い**

平成１４年度の会費が未納の方は速やかに納入をお願いします。

なお、納入されない時（継続の方）は会誌「医学検査」が中断されますので念のためご案内します。

納入金額

①	日本臨床衛生検査技師会	10,000円
②	大阪府臨床衛生検査技師会	4,700円
③	近畿臨床衛生検査技師会	300円
	合　　計	15,000円

なお、新入会の方は、入会金6,500円（日臨技2,000円、大臨技4,500円）が加算されますので、合計21,500円となります。

送金は専用の郵便振替用紙でお願いします。
移動・その他の変更届につきましても専用の届出用紙を御利用ください。

なるべく施設毎に、まとめてお振り込み下さい。納入の際は必ず施設名と施設番号、会員番号をご記入下さい。

お知らせ

これまで会費納入後、大臨技より手書きの領収証を発行し、郵送していましたが、次年度（平成14年度）より、郵便振込の際に渡される半券の領収書をもってこれに替えることにいたしました。会員の皆様方にはあらかじめご承知おきくださいますようお願い申しあげます。なお、従前のような手書きの領収証を特にご必要とされる方は別途事務所のほうへご依頼ください。

編集後記

最近、私自身が患者として病院に行く機会があった。専門の診療科を標榜する近くの開業医を訪ねたのだか、診察室に通されて挨拶を交わし、医師と向き合った直後に、「まず訊かせてもらえる？どうして、ここを選んでくれたのか。」と問われた。人のよさそうな顔が妙に真剣味を帯びていたのが印象的だったが、私は「家から近いもので。」と思わず正直に答えてしまっていた。

通いやすい場所に信頼のおける医療機関があるというのはとても幸運なことなのだと感じるときがある。勤め先のクリニックでも、遠方からわざわざ診察を受けに来られる方も少なくない。遠いから大変だ、という話をよく聞くことになるのだが、その理由は近くにいい医者がいない、というのもあるが、大抵は「ここの先生に任せていれば安心だから」という、患者さんと医師との強い絆を見せつけられることになる。

「遠いから」を理由にする患者さんの要望を受け入れられる、サービス精神の旺盛さも、診療方針に余裕のある開業医ならではの特徴なのではないかと思っている。　（中西　真規子）